

## 情報名: アルミパネル補修工程

No	工 程	作 業 内 容	備 考																					
1	旧塗膜の剥離	<ul style="list-style-type: none"> <li>不具合部の旧塗膜をサンダーで剥離する。</li> <li>使用ペーパーは P120~P180 ペーパーを使用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダブルアクションサンダー</li> <li>P120~P180 ペーパー</li> </ul>																					
2	洗 浄 ・ 脱 脂	<ul style="list-style-type: none"> <li>清浄なウエスにワックスオフメリットを充分に含ませ研磨部及び、周辺を拭き脱脂剤が乾かないうちに別の清浄なウエスで拭き取る。</li> <li>その後エアブローしながら、タッククロスで軽く拭き、ゴミ、ホコリを除去する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワックスオフメリット</li> <li>タッククロス</li> <li>ウエス</li> </ul>																					
3	2液EPプライマー塗 布	<ul style="list-style-type: none"> <li>2液EPプライマーの調合 主剤：硬化剤 = 100 : 50(重量比)</li> <li>上記調合塗料を、アルミ露出部にスプレー又は刷毛塗りで二回程塗装する。</li> <li>2液EPプライマーは透けない程度に塗装して下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2液EPプライマー</li> <li>2液EPプライマー硬化剤</li> <li>刷毛</li> <li>スプレーガン</li> </ul>																					
4	2液EPプライマー乾 燥	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>可使時間</th> <th>プライマー乾燥時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10℃</td> <td>12 時間</td> <td>24 時間以上</td> </tr> <tr> <td>20℃</td> <td>8 時間</td> <td>24 時間以上</td> </tr> <tr> <td>30℃</td> <td>4 時間</td> <td>6 時間以上</td> </tr> <tr> <td>40℃</td> <td>-</td> <td>120 分</td> </tr> <tr> <td>60℃</td> <td>-</td> <td>30 分</td> </tr> <tr> <td>80℃</td> <td>-</td> <td>10 分</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2液EPプライマーは、可使時間以内にご使用下さい。</p> <p>※乾燥時間は必ずお守り下さい。 特にパテ付けする場合は注意が必要です。 プラサフの塗装は、プライマーが指触乾燥すると塗装出来ます。</p> <p>※プライマーの乾燥を3倍以上オーバーベークした場合は、P400以下の細かいペーパーで軽く研磨して下さい。</p> <p>※パテ付け後強制乾燥する場合は、パテがゲル化してから実施して下さい。</p>		可使時間	プライマー乾燥時間	10℃	12 時間	24 時間以上	20℃	8 時間	24 時間以上	30℃	4 時間	6 時間以上	40℃	-	120 分	60℃	-	30 分	80℃	-	10 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥設備</li> </ul> <p>※2液EPプライマーは必要に応じてご使用下さい。</p>
	可使時間	プライマー乾燥時間																						
10℃	12 時間	24 時間以上																						
20℃	8 時間	24 時間以上																						
30℃	4 時間	6 時間以上																						
40℃	-	120 分																						
60℃	-	30 分																						
80℃	-	10 分																						
5	パ テ 付 け	<ul style="list-style-type: none"> <li>調合比 主剤：ペースト = 100 : 2~3%</li> <li>ペースト添加後、パテが均一な色相になるまで混合し、最初はヘラではシゴキ付けし、その後数回に分けてパテ付けする。</li> <li>※ペーストの添加量にはご注意ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防錆鋼板・アルミ対応のパテをご使用下さい。</li> </ul>																					
6	乾 燥	<ul style="list-style-type: none"> <li>各パテの仕様書・缶の表記をご参照下さい。</li> </ul>																						

情報名: アルミパネル補修工程

No	工 程	作 業 内 容	備 考
7	パテ研磨	<ul style="list-style-type: none"> <li>パテ付け部分をサンダーで研磨する。 (必要により手研ぎを行う)</li> <li>P120 ペーパーにて平滑にした後、P180～P240 ペーパーにてペーパー目を消す。</li> <li>水研ぎにて作業する場合、ペーパー番手を1ランク細かくして下さい。</li> <li>巣穴が発生した場合、5・6・7の工程を繰り返して下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オービタルサンダー</li> <li>P120 ペーパー</li> <li>P180 ペーパー</li> <li>P240 ペーパー</li> </ul>
8	フェザーエッジング	<ul style="list-style-type: none"> <li>パテ周辺の旧塗膜が見えるまで、全面の歪みを確認しながら仕上げる。</li> <li>又、プラサフ塗装の足付けも行う。</li> </ul> ※濃色のメタリック補修の場合は、最終 P320 で目ならしして下さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>P180 ペーパー</li> <li>P240 ペーパー</li> </ul>
9	洗浄・脱脂	<ul style="list-style-type: none"> <li>2の工程と同じ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2の工程と同じ</li> </ul>
10	2液EPプライマー塗布	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルミパネル露出の場合必要に応じて行う</li> <li>3の工程と同じ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3の工程と同じ</li> </ul>
11	2液EPプライマー乾燥	<ul style="list-style-type: none"> <li>4の工程と同じ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4の工程と同じ</li> </ul>
12	プラサフ塗装	<ul style="list-style-type: none"> <li>各プラサフの仕様書に従って塗装して下さい。</li> <li>パテ塗装面及び、周辺を2～3回に分け、エアースプレーで塗布する。</li> </ul> ※硬化剤は正確に、塗装時は塗装間隔にご注意下さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウルトラサフ等の防錆鋼板・アルミ対応のウレタンプラサフをご使用下さい。</li> <li>スプレーガン</li> </ul>
13	プラサフ乾燥	<ul style="list-style-type: none"> <li>各プラサフの仕様による。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥設備</li> </ul>
14	プラサフ研磨	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラサフ塗装面及び、周辺を研磨し表面を平滑にする。</li> <li>淡色系塗色 P600 ペーパー</li> <li>濃色系塗色 P800 以上のペーパー</li> </ul> ※水研ぎの場合、水切り乾燥を充分行うこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアーツール・P400ペーパー使用</li> <li>水研ぎ…P600ペーパー使用</li> </ul>
15	洗浄・脱脂	<ul style="list-style-type: none"> <li>2の工程と同じ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2の工程と同じ</li> </ul>
16	上塗り塗装	<ul style="list-style-type: none"> <li>各上塗り塗料の仕様書に従って塗装して下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各上塗り塗装</li> </ul>